

穴埋め問題（解答）

第3章 安全・安心の管理

1. 労働安全衛生法

「労働安全衛生法」は、（ 働く人達 ）の安全と（ 健康 ）を守るための法律です。どんな作業場でも、「労働者」と「（ 事業者 ）」は、この法律に基づいて、次のことに気をつけなければなりません。

① 労働者

作業場で（ 決まっている ）ことを守って作業します。また、事業者がおこなう（ 労働災害の防止 ）の取組に協力します。

② 事業者

働く人達の（ 安全 ）と健康を守ることは事業者が（ 責任 ）をもって実施しなければならない事項です。事業者は、それを（ 具体的 ）に担当する「安全管理者」や「（ 衛生管理者 ）」等の責任者を作業場ごとに決めて、それらの管理者と一緒に（ 労働災害防止 ）に努めます。 = 【P24】 =

2. 正しい服装と手順

作業に関する実施事項と実行手順をまとめたものを「（ 作業手順 ）」と言います。作業手順は、良い製品を作るためだけでなく、働く人達が（ 危険を避けて ）、安全に作業をするためにも重要です。

そして、正しく（ 効率的なやり方 ）をまとめた作業手順のことを「（ 標準作業 ）手順」と言います。作業者は、標準作業手順を守って作業しなければなりません。また、標準作業手順を（ マニュアル化 ）したものを「標準作業（ 手順書 ）」と言います。 = 【P25】 =

3. 安全意識

①異常事態の管理

音や（ ）におい（ ）など、機械の状態が（ ）いつもと違うこと（ ）（異常事態）に作業者が気付いたら、対応をとり、（ ）管理者（ ）である自分に必ず知らせるように日頃から作業者に対して、徹底して指示をしておくことが重要です。 = 【P28】 =